

## 学校教育部 部長マニフェスト

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 私の思い

#### 学校教育部長 浦上 隆

平成 25 年度末に、教育委員会は市長部局と協働して「柏原市教育振興基本計画」を策定しました。今年度は、計画を実行する初年度に当たります。4 つの基本方針である「幼小中一貫教育を推進します」、「知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます」、「社会全体で健やかな子どもを育みます」、「安全・安心で、質の高い教育環境をつくります」の推進に向けて、PDCA サイクルで具体的な取組を進めます。

特に、新たな施策として学校、保護者・地域、教育委員会、民間教育産業の 4 者が連携・協働して「グローバル化に対応した教育」の推進に努めます。



(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 重点課題

- ① 学力の基礎や教養の充実
- ② ICT 機器の活用
- ③ 英語教育の推進

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 部の施策概要

学校教育部は、3 課で「教育環境ナンバーワン」をめざします。教育総務課では、学校の施設・設備の充実に向けて、耐震工事及び大規模改修などに取り組みます。学務課では、就学援助、学校給食、学校保健、学事や教職員人事に関する事業に取り組みます。指導課では、学校園の活性化、教員の資質向上、生徒指導や学校教育の支援事業を展開して、子どもたちの生きる力の育成に取り組みます。

## 重点課題 ①

# 学力の基礎や教養の充実

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 戦略課題の目標

- ①読む・書く・話す力と漢字力の育成
- ②N I E 活動を取り入れ、幅広い知識と教養を習得
- ③算数・数学の学力向上
- ④「柏原学」の推進

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 施策推進上の目標

- ①学校の言語活動を充実させるための計画的な取組に関して支援する。
- ②子どもも大人も学生も「漢字学習に取り組むまち」という意識の高揚を図る。
- ③学校がN I E 活動に取り組みやすいように支援する。
- ④教育産業を活用した生徒の学力向上と教員の授業力向上を図る。
- ⑤「柏原学」の推進に行政や民間ボランティアによる支援を図る。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### アウトプット

- ①言語活動の成果として発表の場やコンテストなどの機会を増やします。
- ②子ども、学生、おとなが楽しい漢字学習に取り組む機会が多くし、柏原版の「漢字博士」や漢字検定によって取り組む目標を明確にします。
- ③新聞社等の支援を入れて学校のN I E 活動の時間を増やします。
- ④学校は学習塾や予備校の講師や学生を活用した補習を工夫します。
- ⑤学校で柏原の歴史・文化・伝統・産業等を学ぶ「柏原学」の時間を増やします。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### アウトカム

- ① 子どもの言語活動が活発になり、表現力や意欲が高まります。
- ② 柏原市民が漢字を学ぶ楽しさを共有して、「漢字のまち」の意識が高揚します。
- ③ 新聞から得られる幅広い知識が得られ、教養が身につきます。
- ④ 算数・数学を中心に、児童生徒の学力が向上し、学テの得点が上がります。
- ⑤ 郷土愛が育まれ、将来にわたって地域活性の中核になる人間が成長します。

## ICT機器の活用

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 戦略課題の目標

- ①テレビ会議システムの活用
- ②ICT機器を活用した「わかる授業」作りの研究推進

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 施策推進上の目標

- ①テレビ会議システムを活用して小中一貫教育の連携強化を図る。
- ②テレビ会議システムを活用して将来的には、英語教育に取り組む。
- ③テレビ会議システムを活用して教員研修を行う。
- ④ICT機器を活用した「わかる授業」作りの教員研修の推進を図る。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### アウトプット

- ①児童生徒や教員の小中一貫教育の連携会議を増やし、連携を高めます。
- ②テレビ会議システムと英語教育との連携活用方法を研究します。
- ③システムを活用した教員研修、学校間の研究授業の機会を増やします。
- ④ICT機器を活用した「わかる授業」作りの研究の質と量を高めます。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### アウトカム

- ①幼小中一貫教育の連携がさらに深まり、活動も豊かになり、中学校区での子どもの育成が確かなものになります。
- ②ネイティブ講師の発音によるリスニング力が向上したり、海外の学校とも交流ができると国際理解教育の実践が高まります。
- ③教員の指導力・授業力が向上します。
- ④「わかる授業」の増加で子どもの学力が向上し、学習意欲が高まります。

## 英語教育の推進

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 戦略課題の目標

- ①英語の体験活動の充実
- ②「話せる英語」力の向上
- ③英語の「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の4領域のバランスの良い学習の推進

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### 施策推進上の目標

- ①ALT及び英語教育推進教員を活用した英語体験活動を充実して子どもの意欲・関心を高める。
- ②教育産業を活用した英語教材を導入し、「話せる英語」力の向上を図る。
- ③身に付けた英語力を発表する場を提供する。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### アウトプット

- ①英語が楽しいと感じる子どもを増やし、英語を躊躇せずに話せる子どもを増やします。
- ②英語の絵本や英語での校区紹介マップなどの作成が可能となる力を育てます。
- ③大学の留学生との交流、英語劇や英語弁論大会などの機会を増やします。

(作成日) 平成 26 年 4 月 25 日

### アウトカム

- ①今後のグローバル化に適應できる人材の育成ができます。
- ②使うための英語、表現重視の英語という、英語教育の意識が変化します。
- ③中学校での英語教育がより豊かなものになります。